長沼町子ども発達支援センター

くれよん

長沼町南町２丁目３番１号
総合保健福祉センター
りふれ２階
TEL:0123-76-7360

２０２５年 10・11 月号

今年の夏は北海道も体験をしたことがないくらいの暑い日が続き、体調を崩す人も多かったと思います。長沼町が道内一暑かった、なんて日もありました。９月に入り、日中日差しがある時は残暑を感じられますが、朝晩はすっかり秋の空気です。着るもので暑さ寒さを調節したり、規則正しい生活を心掛けたりし、夏の疲れが出ないようにしたいですね。

体調不良などで支援をお休みする場合は、子ども発達支援センターまで必ずご連絡ください。

子どもに尋問口調で問いかけていませんか

「今日給食で何食べたの？」「カレー」

「休み時間、何して遊んだの？」「鬼ごっこ」

「宿題は何が出たの？」……子供への質問が、こんな風に一方的な尋問になってしまうことはありませんか？

これでは楽しい会話とは言えませんね。

最初の質問に子どもが「カレー（食べた）」と答えたら、「へーカレー食べたんだー」とリピートし、ワンクッション置いてから「いいな、おいしかった？」と更に問いかければ、会話はスムーズに続いて行きます。

「今日、給食で何たべたの？」と言う質問にはうまく答えられない子どももいます。その場合は「今日の給食ごはんだった（パンだった）？」とイエス・ノーで答えられる質問から始めます。続いて「おかずは何だった？」、問いにスムーズに答えられない場合は、「おかずは肉だった、魚だった？」の二択形式の質問や、「野菜は食べたの？」とイエス・ノーで答えられる質問に切り替え、その後「何の野菜食べたの？」と細かい質問に移るといいでしょう。

子どもに質問するときは必ず笑顔で。また子どもが答えたくない様子のとき、「答えてないよ！ちゃんと教えて！」などと怒りモードになるのは避けましょう。そんなときは質問ではなく、自分の失敗談などを話してみてください。逆に子どもに質問させるのもいいですね。質問の言葉が出て来ないときは「ママ、お昼に何食べたの？」と親が子供の質問を代弁し、子どもにまねさせましょう。

食事中はリラックスして会話もはずみやすくなります。テレビを消し、親子で会話のキャッチボールを楽しんでください。

講談社「魔法の言葉かけ」より

お知らせ

- 今年度のプール指導は１０月２８日が最後になります。
- １０月２７日（月）は道立施設支援事業の研修のため、支援はお休みです。
- １１月１４日（金）に「子どもの発達に関する研修会」を開催予定です。詳細はお手紙でお知らせします。
- 今年度最後の児相巡回相談は１２月５日（金）です。

10月の予定

支援お休み

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27 道立施設 支援事業	28	29 乳幼児健診	30	31	

11月の予定

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14 子どもの発達に 関する研修会	15
16	17	18	19	20	21	22
23 / 30	24	25	26 乳幼児健診	27	28	29